

## 令和元年度 森林づくり県民税活用事業予定

単位：千円

区分	事業の内容	見込額	備考
<b>1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山等の整備</b>			
防災・減災のための里山等の整備事業	「防災・減災」の観点から、整備の必要性が高い森林の整備、危険木の伐採及び河畔林の整備を推進	23,176	
	みんなで支える里山整備事業	3,826	森林税分3,529
	里山整備方針作成事業	-	
	道路への倒木防止事業	5,000	
	県単河畔林整備事業	14,350	
県民協働による里山の整備・利用事業	「里山整備利用地域」における地域住民等の主体的な参画により、薪利用や森林を活用した教育活動など、里山の整備・利活用を推進	493	
	みんなで支える里山整備事業	93	
	里山整備利用地域活動推進事業	400	
	里山資源利活用推進事業	-	
地域で進める里山集約化事業	間伐事業実施地の森林所有者の合意形成や所有者の境界を明確化する取組を支援	-	
<b>2 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用</b>		3,285	
地消地産による木の香る暮らしづくり事業	観光地における県産材公共サインの作成や「子どもの居場所」の木造・木質化など、県産材利用の取組を実施	1,485	
薪によるエネルギーの地消地産推進事業	身近な里山資源である「薪」を継続的に利用する仕組みを構築	-	
松くい虫枯損木利活用事業	松くい虫枯損木を木質バイオマス発電の燃料等(チップ)に資源化して利活用する仕組みを構築	1,800	
<b>3 森林づくりに関わる人材の育成</b>		-	
里山整備利用地域リーダー育成事業	里山を管理・利用する地域活動のコーディネーターや技術指導等を行う人材、里山を維持管理する人材を育成	-	
県民協働による里山の整備・利用事業	森林空間を有効に活用し、観光や健康等の他産業と結び付け、地域を支える多様な産業や交流を創出できる人材を育成	-	
	森林セラピー推進支援事業(人材育成等)	-	
	エコツーリズム等ガイド育成事業	-	
自然教育・野外教育推進事業	モデル校において自然教育・野外教育プログラムの実践・検証を行い、子どもたちの「自然を通して生き抜く力」「自然を大切に作る心」を育む	-	
<b>4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用</b>		23,499	
森林の教育利用の推進	学校林や「信州やまほいく認定園」のフィールド整備等を行い、森林を活用した教育や子育ての取組みを支援	1,497	
	学校林等利活用促進事業	1,497	
	信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業	-	
まちなかの緑地整備事業	市街地における木々に親しめる緑地の整備を集中的に推進します。また、整備された緑地での地域住民等による緑育・緑化活動につなげる	-	
観光地における景観形成のための森林等の整備	観光地の魅力向上のため、地域の景観に合致した街路樹の整備や森林の景観整備を推進	22,002	
	観光地の景観形成	9,000	
	観光地等魅力向上森林景観整備事業	13,002	
森林セラピー推進支援事業(施設整備支援)	施設整備等を通じて、森林セラピーの利用を促進し、セラピー基地等の魅力向上への取組を推進	-	
<b>5 市町村に対する財政調整的視点での支援</b>		12,773	
森林づくり推進支援金	森林に関する様々な課題解決のための市町村の取組を支援	12,773	
<b>6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証</b>		164	
森林税の普及啓発・評価・検証	森林づくりの広報・普及啓発、企業との連携、税活用事業の評価・検証を実施	164	
	みんなで支える森林づくり推進事業	164	
	森林(もり)の里親促進事業	-	
	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	-	
	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	-	
<b>合計</b>		<b>63,390</b>	